

年間研究教育活動報告

I. 短期大学

1. 人の動き

- 1991年3月28日 熊木 義房元本学教授, およびヴァージニア A. デイター元本学教授に名誉教授の称号が贈られた。
- 11月8日 輪島 道友教授が平成3年度私立学校教職員教育功労者表彰(石川県知事表彰)を受けた。

2. 宗教行事

- 1991年11月13~14日 特別伝道集会
講師 西垣 二一聖和大学教授(宗教主事)
- 13日 「わたしとは誰か」
- 14日 「あなたはわたしを何者だと言うのか」
- 12月13日 クリスマス礼拝
説教者 船本 弘毅関西学院大学教授(宗教主事)
「この私のためにも」

3. 学長公務出張

- 1991年4月24~25日 私立短期大学協会春季定期総会(於 東京ホテルグランドパレス)に出席。
- 5月10~11日 キリスト教学校教育同盟関西地区常置委員会及び総会(於 大阪女学院)に出席。
- 5月21~22日 日本キリスト教団中部教区総会(於 名古屋中央教会)に出席し、学院の現況について報告。
- 6月23~24日 キリスト教保育連盟北陸部会研修会(於 富山県雨晴ハイツ)に出席。
- 6月24日 北陸三県私立短期大学長会議(於 七尾市「番伊」)に出席。
- 7月25~26日 私立短期大学協会を訪問し、高等教育情報センターのセミナーに出席。
- 10月12日 キリスト教学校教育同盟大学部会保育分科会(於 関東学院女子短大)に出席。
- 10月28~29日 私立短期大学協会秋季定期総会(於 福岡ニューオータニ博多)に出席。
- 11月16日 キリスト教学校教育同盟全国代表者協議会(於 東京・桜美林学園)に出席。
- 12月19日 石川県私立短期大学部会研修会(於 金沢ホリディン)に出席。

4. 教務部

- 1991年6月14日 「1992年度大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会」文部省主催 於 京都
出席者 大隅 恵子
- 6月14日 加賀地区高等学校11校学生募集要項説明訪問 野坂・大杉
- 6月17日 市内高等学校17校学生募集要項説明訪問 大隅・大杉
- 6月18~19日 能登地区高等学校19校学生募集要項説明訪問 徳山・朝倉・大杉
- 6月27日 松任高校進学説明会 出席者 檜本・大杉

6月21日 富山地区高等学校6校学生募集要項説明訪問 野坂・大隅
 6月25～26日 富山地区高等学校20校学生募集要項説明訪問 徳山・朝倉・大杉
 6月28日 福井地区高等学校10校学生募集要項説明訪問 徳山・大隅
 9月10日 七尾地区進学説明会 本学主催 参加校13校 本学5名
 9月11日 高岡地区進学説明会 本学主催 参加校22校 本学5名
 9月12日 金沢地区進学説明会 本学主催 参加校37校 本学9名
 9月13日 福井地区進学説明会 本学主催 参加校8校 本学5名
 9月17日 全国私立大学・短期大学進学相談会 栄美通信主催 富山会場 相談件数44件
 9月18日 全国私立大学・短期大学進学相談会 栄美通信主催 福井会場 相談件数16件
 9月18日 全国私立大学・短期大学進学相談会 栄美通信主催 金沢会場 相談件数62件
 9月21日 短期大学オープンハウス 参加者255名
 9月24日 小松明峰高校PTA25名来校
 10月26日 大学祭進学相談会 図書館2階 参加者40名
 10月23～25日 「私立短大教務担当者研修会」 於 大阪・ガーデンパレス 出席 新沢・阿部
 11月7～8日 「第14回私立大学教育・研究充実に関する研究会（短期大学の部）」 於 東京・市ヶ谷私学会館 出席 大隅・大杉

5. 学 生 部

1991年4月25日 北陸三県私立短期大学女子体育大会代表者会議 会場 金城短期大学 出席者 徳山 陽三, 衣川 正気
 5月20日 '91夢半島のと JAPAN TENT 開催委員会総会 会場 北国新聞会館20階ホール 出席者 高島 涼子
 6月14～16日 第24回北陸三県私立短期大学女子体育大会（於 松任市, 主管校金城短期大学）
 大会役員（本学関係分）
 副会長：星野 命
 副委員長：徳山 陽三
 委員：小林 由憲, 宮丸 慶子, 米田佐紀子, 高島 涼子, 朝倉 秀之
 坂井 良輔, 阿部かおる, 前田 圭子, 衣川 正気, 山本 昌位
 選手・学友会役員：65名
 9月3～6日 第35回中部地区学生補導厚生研究会 東海・北陸地区研修会（於 芦原研修会館）
 出席者 宮丸 慶子
 講義「厚生補導の諸問題」
 文部省高等教育局学生補導係長 西 沢 立 志
 講義「人の心」
 福井大学教授 藤 沢 清
 講義「衛生統計について」
 福井医科大学附属図書館長 緒 方 昭
 出席部会 第4部会「学生部の諸問題」および「公・私立短期大学部会」
 11月15日 第24回北陸三県私立短期大学女子体育大会反省会
 第14回北陸三県私立短期大学学生部懇話会（於 金城短期大学会議室）
 出席者 徳山 陽三

II. 各科の活動報告

〔保 育 科〕

1. 人の動き

〈採用〉

1991年4月1日 千葉 茂明 (助教授, 社会福祉)

〈留学〉

1991年7月14日～1992年7月13日

西垣 悦代助教授 (アメリカ, ハーバード大学)

2. 研究教育活動

1991年5月8日

新入生特別オリエンテーション

〔内容〕講話「生きることと大学に学ぶこと」(星野 命学長)

「私の大学生生活」(前田 圭子助手)

(林 和可恵実習助手)

「保育科に学んで」(佐々波秋子講師)

6月23～24日 キリスト教保育連盟北陸部会 (於 雨晴ハイツ)

出席者 星野 命, 奥田 倫子

9月14日 平成3年度保母養成セミナー (厚生省, 全国保母養成協議会, 日本保育協会主催。

於 佛教大学) 出席者 小林 由憲, 奥田 倫子

9月15日 全国保母養成協議会第30回研究大会 (厚生省, 全国保母養成協議会, 日本保育協会主催。於 佛教大学) 出席者 小林 由憲

10月7日 特別講演「子どもの内面を見る」村 田 保太郎 武蔵野短大教授 (1, 2年生)

10月12日 キリスト教学校同盟保育分科会 (キリスト教学校同盟保育分科会主催, 於 関東学院女子短大) 出席者 星野 命, 奥田 倫子

10月31日～11月1日

第41回保育科修養会

テーマ「受ける愛, 与える愛」

講師 大 橋 女久美・横浜共立学園宗教主任

場所 立山国際ホテル

12月9～10日 平成3年度「私立短大保育科関係教職員協議会」(日本私立短期大学協会主催)

出席者 多保田治江 場所 私学会館

3. 卒業研究題目一覧

1. AA ミルン童話研究 - 「クマのプーさん」の面白さ -

研究学生名 岩上 千景, 川畑 香織, 浦田 幸子, 紙子 智子

指導者名 番匠 光子

2. 寺村輝夫研究 - その人, 作品について -

研究学生名 砂田真知子, 越 秀華, 片山 恵里, 小形 恭子

指導者名 番匠 光子

3. 幼児の絵画制作における技法と素材の研究

研究学生名 浅井 直美, 酒井 禎美, 白石 朋子

指導者名 笠間 清

4. 望ましい保育者像についての比較研究
 研究学生名 青木 邦子, 石垣ゆかり, 上坂友希栄
 指導者名 小林 由憲
5. 家庭教育の意義と方法
 研究学生名 伊藤 理恵, 奥 美津枝, 奥村 薫子, 作田 陽子
 指導者名 小林 由憲
6. 子どもの習い事に関する一考察
 研究学生名 吉田伊弘代, 榊田真由美, 山元 彩, 松谷 昌代
 指導者名 小林 由憲
7. 領域「人間関係」の設定理由と指導のあり方
 研究学生名 松本奈津子, 山内 由紀, 米田裕生子, 畠山 明子
 指導者名 小林 由憲
8. シュタイナーの人間観と教育方法
 研究学生名 中島 園子, 川上 敦子
 指導者名 小林 由憲
9. 「ひらけポンキッキ」研究
 研究学生名 小坂みゆき, 東野 陽子, 向面かおり
 指導者名 小林 由憲・前田 圭子
10. 幼児の音楽的環境における一考察
 研究学生名 大西 洋子, 岡野 敏江
 指導者名 多保田治江
11. NHK「みんなのうた」について
 研究学生名 濱本 裕子, 東 絹子, 松崎みどり, 室田 晶子, 柳生 真理
 指導者名 多保田治江
12. 明治期の子ども歌
 研究学生名 石川 光栄, 糺田 恵, 川尻 静子, 酒井由希子
 指導者名 多保田治江
13. 幼児を取り巻く音について
 研究学生名 金田 之子, 上山 優子, 大館里津子
 指導者名 多保田治江
14. 精神薄弱児童の社会的自立に関する一考察 - 仏子園の「柿の木の家」の取り組みを通して -
 研究学生名 田中 雅美, 中本由里子
 指導者名 千葉 茂明
15. 児童相談センターのノーマライゼーションへに関する一考察
 研究学生名 田中 久美, 辻 敦子, 中村 友香, 山岩里津子
 指導者名 千葉 茂明
16. 老人福祉の現状に関する一考察 - 住宅福祉のあり方をめぐって -
 研究学生名 中山季代子, 野志一外美, 宮本 弘美, 古屋 雅美
 指導者名 千葉 茂明
17. 教護院入所理由とその背景 - 生活指導センターの実態調査を通して -
 研究学生名 辻 弓佳, 辻 良子, 中野 真美, 平田 佳子
 指導者名 千葉 茂明
18. 養護施設退園児童の自立に関する一考察 - 石川県自立援助ホームの取り組みを通して -

- 研究学生名 黒川由香子, 宮嶋 佳世, 宮本奈保美
 指導者名 千葉 茂明
19. 欧米諸国における社会福祉について
- 研究学生名 滝川 百合, 竹中奈緒美
 指導者名 千葉 茂明
20. 少産社会の現状について ―子育て意識の変容を中心に―
- 研究学生名 山岸 陽子, 吉尾 京子
 指導者名 奥田 倫子
21. 砂遊びにおける子どもの世界
- 研究学生名 水上 典子, 内藤 容子
 指導者名 奥田 倫子
22. 幼児対象の塾についての意識調査
- 研究学生名 大田 真己, 櫻井 さち, 高窪まち子
 指導者名 奥田 倫子
23. 在日アメリカ人の子育てに関する一考察
- 研究学生名 武部 美香, 田丸 美佳, 西村 威子, 森田 由紀
 指導者名 奥田 倫子
24. 子どもの眠り ―子どもの睡眠環境の現状と課題―
- 研究学生名 吉田 美恵, 灘村由規子, 津田 佳子
 指導者名 奥田 倫子
25. 環境構成についての一考察
- 研究学生名 河合由紀子, 越田 道代, 小林 由佳
 指導者名 奥田 倫子
26. 「リズム活動」についての一考察
- 研究学生名 橘 幸子, 長谷 和世, 東崎ゆかり, 中川 幸子
 指導者名 佐々波秋子
27. 祖父母が孫に与える影響についての一考察
- 研究学生名 小谷内礼子, 増田世志美, 本谷 玲子
 指導者名 佐々波秋子
28. 胎教ブームについての一考察
- 研究学生名 岩田 純代, 北川 和美, 木谷美由紀
 指導者名 吉田真知子
29. 夜間保育についての研究
- 研究学生名 宇於崎右子, 小笹 恵子, 川口 岳子, 酒井美恵子
 指導者名 吉田真知子
30. ベビースイミングについての一考察
- 研究学生名 水野 早苗, 能村 早苗
 指導者名 前田 圭子・吉田真知子
31. 子どもの体操教室に関する一考察
- 研究学生名 荒野志津枝, 高井 朗子, 加護 清美, 東まゆみ
 指導者名 前田 圭子・徳山 陽三
32. リズム体操研究
- 研究学生名 泉本八千代, 井波 瑞穂, 塩谷美由紀

- 指導者名 前田 圭子・佐々波秋子
 33. 幼児の嘘についての一考察 -保育者の対処の仕方-
 研究学生名 沼口 千尋, 新谷 京子, 桐谷 由紀
 指導者名 八重澤美智子

〔食物栄養科〕

1. 人の動き

〈転科〉

1991年4月1日 榎本 英彦教授教養科長に

〈退職〉

1991年3月31日 荒 由佳実験実習助手（集団調理）

〈採用〉

1991年4月1日 瀬戸 康代実験実習助手（集団調理）

2. 研究教育活動

- 1991年5月11日 学年交流会
 目的 1, 2年生間の交流と親睦
 場所 本学体育館
- 5月13～14日 ジュニア・セミナー（1年生）
 テーマ「いかに生きるか…充実した2年間を過ごすために…」
 講師 楠本 史郎（若草教会牧師）
 場所 石川県青年会館
- 6月6日 全国栄養士養成施設協会第26回通常総会
 出席者 野坂 一江
 場所 甲府富士屋ホテル
- 7月4～5日 バイブル・セミナー（2年生）
 テーマ「現代に生きる女性」
 講師 柿沼 敬一（名古屋北教会牧師）
 場所 いこいの村能登半島
- 7月29日～9月14日 学外実習（2年生）
 県内20施設（9病院, 2社会福祉施設, 9小学校）にて栄養士業務の実際について1単位ないし2単位の実習をおこなった。（延人員105名）
- 7月27日 特別講義（2年生）
 テーマ「栄養指導と今後の栄養士の役割」
 講師 押野 栄司（小松保健所保健普及課長）
 場所 第二視聴覚教室
- 11月2日 特別講義（2年生）
 テーマ「豪雪地帯白山麓における食生活の実態と課題」
 講師 守田 尚史（金沢大学教育学部研究員）
 場所 第一視聴覚教室
- 11月16日 全国栄養士養成施設協会主催特別研修会
 テーマ「新しい大学教育における栄養士養成施設の今後の課題」
 場所 戸板女子短期大学

- 出席者 野坂 一江
 12月17日 全国栄養士養成施設協会北信越ブロック会議
 議題 「地区役員選出他」
 場所 仁愛女子短期大学
 出席者 野坂 一江
 12月20～21日 全国栄養士養成施設協会第55回研修会
 テーマ「栄養統計情報の処理…理論と実際」
 「新しい栄養学の動向について」他
 場所 大妻女子大学
 出席者 相坂 国栄, 新沢 祥恵, 宮丸 慶子

3. 卒業研究題目一覧

1. 洗剤の弊害性について

研究学生名 上野 真代, 古木 千景, 本家 和代, 山田 良江
 指導者名 野村 潔

2. アトピー性皮膚炎と食物の関係について

研究学生名 岡田 有加, 乙丸佳代子, 北 美喜, 酒井 律子, 笹井 礼美, 山根 和子
 指導者名 野村 潔

3. ジャムの製造

研究学生名 油屋 祥子, 沢田ゆかり, 山上 美和, 吉倉 千裕
 指導者名 野坂 一江

4. 畜肉加工食品の食品添加物の表示について

研究学生名 小笠原貴美, 金田 静加, 坂本 昌代, 庄田 和代, 中川 桂子, 安田真由美
 指導者名 野坂 一江

5. たんぱく質給源食品に関する研究

研究学生名 阿字地洋子, 出口 直子, 山崎 幸代
 指導者名 野坂 一江

6. 加工食品と添加物について

研究学生名 野村 幸代, 林 喜美枝, 松本 純子, 山本 仁美
 指導者名 野坂 一江

7. 現代の子供の食生活から

研究学生名 富沢 美香, 丹羽 陽子, 福田 明美, 松崎 律子, 山田 浩子
 指導者名 宮丸 慶子

8. 結婚が食生活に及ぼす影響について

研究学生名 白尾 珠美, 砂原 尚見, 出村 輝美, 中村 真理, 宮脇 恵
 指導者名 宮丸 慶子

9. 母乳哺育の利点と現況について

研究学生名 中野 有喜, 長野 信恵, 干場 礼子, 村岡 祐美, 山本 敦子
 指導者名 相坂 国栄

10. 肥満児の食生活 —摂取食品数からの一考察—

研究学生名 荒井 京子, 北七 康子, 南出 清美
 指導者名 相坂 国栄

11. 手取プレーランド遊具乗車時の血圧・心拍数の変化

- 研究学生名 磯辺 倫子, 岩内 恵美, 岩本千賀子, 六斗 康子
指導者名 高野 成子
12. 食生活における尿中の PH 及び電解質濃度
研究学生名 近藤 桂子, 佐藤 玲子, 田中 理奈
指導者名 高野 成子
13. 揚げ油の使用回数とその劣化度
研究学生名 一柳 美雪, 千田 淳子, 高島 知子
指導者名 小坂 菊枝
14. 市販の卵類についての衛生学的調査と鮮度測定
研究学生名 上尾 恵美, 高田 尚美, 蓮沼 安子
指導者名 小坂 菊枝
15. 金沢市で市販されている魚貝類の鮮度と衛生的品質について
研究学生名 亀田 陽子, 木村さおり, 齊藤 彰子, 津田 嘉子, 西村由喜子
指導者名 小坂 菊枝
16. 手洗い法の違いによる細菌の残存率について
研究学生名 竹田 陽子, 洞庭 雅美, 西野さとみ, 林 美馨, 久田 智子
指導者名 小坂 菊枝
17. 梅酒と梅に含まれるシアン反応について
研究学生名 渥美 朋子, 荒井 千尋, 佐戸 正美, 林 真輝
指導者名 小坂 菊枝
18. ミキサーによるビタミンCの分解
研究学生名 北村 浩子, 小町 恭子, 寺尾 礼, 村中 淳子
指導者名 坂井 良輔
19. 嗜好飲料のカフェインの定量
研究学生名 中田 久子, 松本千加子, 宮川 里加, 村椿 友子
指導者名 坂井 良輔
20. 温度差によるカフェイン抽出量のちがい
研究学生名 桜井 敬子, 平石 公代, 松井 紀子, 吉本 有里
指導者名 坂井 良輔
21. 野菜と果物の色素の発色と変色防止
研究学生名 相川 昌代, 今村由美子, 鴻本 永果, 坂井 忍, 山田 裕子
指導者名 新沢 祥恵
22. ゼラチンゼリー・寒天ゼリーのテクスチャーの経時変化
研究学生名 大坂奈美子, 平田 泰子
指導者名 新沢 祥恵
23. 揚げ温度による吸油率の変化
研究学生名 蔵 恵美, 松本 弘子, 宮本 洋美
指導者名 新沢 祥恵
24. 色彩と食欲の関係
研究学生名 田中奈保子, 村中 千晶
指導者名 新沢 祥恵

[英 語 科]

1. 人の動き

<退職>

1991年3月31日 望月 浩義講師
1991年7月31日 トーマス・ヘイスティングス講師

<採用>

1991年4月1日 ロス・ラインマン講師 (OE, DC, Composition English Bible)
菱田 陽子講師 (タイピング, 秘書学, 日本語 I)
ジェイムズ・マティック講師 (DC II, 作文)

2. 研究教育活動

1991年2月18日 新年度カリキュラム検討会 於 山代
出席者 大隅, 朝倉, 阿部, 米田, 渋谷, Hastings, Clapsaddle, Carruthers
4月24~25日 1年1泊オリエンテーション 於 いこいの村能登半島
学生 102名 教員 12名
4月より7月まで毎木曜日 Staff lunch 於 会議室
5月25日~6月15日 中学校参観実習 於 北陸学院中学校 学生13名
5月16日 Play Day 於 医王山スポーツセンター 1, 2年生全員
5月28日 アメリカ研修旅行父兄説明会 於 視聴覚教室
Whitworth College より Janet Yoder 教授来校
7月17日~8月14日 アメリカ語学研修旅行 77名参加 於 Whitworth College, Spokane, WA
9月6日 市内実習中学校との打合せ会 於 ニュー・グランドホテル 8校代表者
教育委員会1名
9月6日 英語科カリキュラム検討会 (特にコース制について) 於 ニューグランドホテル
出席者 学長, 大隅, 朝倉, 阿部, 米田, 渋谷, Clapsaddle, Carruthers,
Reinman, Matcuk
9月18日 英語科カリキュラム検討会 於 ニューグランドホテル 出席者 学長, 大隅,
朝倉, 阿部, 米田, 渋谷, Clapsaddle, Carruthers, Reinman, Matcuk, 池中
11月9日 第12回 Fun With English 参加24校 92名 総数382名
11月19~20日 2年生1泊特別セミナー 於 いこいの村能登半島
講師 伊藤 松広牧師 (四十万教会) 学生95名 教師12名
12月16~17日 英語科カリキュラム検討会 於 能登ロイヤルホテル 出席者 学長, 大隅, 朝倉,
阿部, 米田, 渋谷, 菱田, Clapsaddle, Carruthers, Reinman, Matcuk, 池中

3. 卒業研究題目一覧

1. Color Expressions in Language

研究学生名 北川 千春, 平賀 優子, 松本真由美, 三上真佐子
指導者名 朝倉 秀之

2. Garbage Problem

研究学生名 池田 純子, 岩佐 智子, 中村 恵, 岩城 留美, 紙谷 美紀
指導者名 阿部かおる

3. Increasing Western-Style Toilets and Decreasing Japanese-Style Toilets

研究学生名 太田 裕子, 高 久美子, 前川 和海, 柳生嘉代子
指導者名 米田佐紀子

4. Telephone Society

研究学生名 加藤 陽子, 川岸いずみ, 永田 由紀, 西野 涼子, 松村 裕美
指導者名 渋谷 良穂

5. Dangerous Cosmetics

研究学生名 川坂珠美枝, 坂口栄味子, 新出 純子, 田形 祐子, 花畑 雅子
指導者名 大隅 恵子

6. Drugs

研究学生名 金山 永子, 沖村多佳乃, 高松 明美, 水野 千春
指導者名 朝倉 秀之

7. What Should We Learn in College?

研究学生名 岸 幸葉, 関口 香織, 竹山 裕香, 寺本 栄子, 西川真由美, 橋村美映子
指導者名 阿部かおる

8. Global Warming and Today

研究学生名 瀬東秀佐子, 関口 馨, 国田真理子, 北川寿美子
指導者名 米田佐紀子

9. Coler

研究学生名 源本美佐子, 田村奈麻子, 塚野 聡子, 狭間 光恵
指導者名 渋谷 良穂

10. Clothes and Authority

研究学生名 川口 和美, 佐野 麻香, 木村 美子, 多田 晴美
指導者名 大隅 恵子

11. Rock of Ages

研究学生名 竹尾真由美, 宮崎 貴子, 若林英吏子
指導者名 朝倉 秀之

12. Sexism

研究学生名 新道 智子, 巽谷 佐穂, 田中 えみ, 山口 香世
指導者名 阿部かおる

13. "Sesame Street" in Japan

研究学生名 船木 俊江, 山東 久恵, 吉田喜久栄
指導者名 米田佐紀子

14. The Image of Our Ideal Woman

研究学生名 梶沢 淳子, 木村 美幸, 松本かおり, 山口 砂織
指導者名 渋谷 良穂

15. The Influence of Divorce

研究学生名 田中 紀子, 杉森 美奈, 保古 直子, 渡辺 佳世
指導者名 大隅 恵子

16. The Independence of Woman

研究学生名 井村 泰子, 川端 美朝, 田辺 明子
指導者名 朝倉 秀之

17. Why Don't You Want to Marry? (The view of Marriage in the Present)

研究学生名 田中のり子, 松本みゆき, 林 かおる, 山城 貴恵, 東野 陽子
指導者名 阿部かおる

18. The Beautiful Woman

研究学生名 今村 貴子, 嘉指真由美, 大嶋 正江, 上出 麻美
指導者名 米田佐紀子

19. Cultural Differences Between the United States and Japan

研究学生名 伊崎 友美, 中田美佐子, 徳野 恵子, 東山 佳澄
指導者名 渋谷 良穂

20. The Olympics (or The Olympic Games)

研究学生名 油野希永子, 荒木 永子, 五十嵐麻紀, 奥西 明美, 西出 一美, 橋場よりこ
指導者名 大隅 恵子

21. Halloween

研究学生名 山田香奈恵, 宮田 敦子, 宮永 佳奈, 中橋 千絵, 茶谷 紫乃
指導者名 朝倉 秀之

22. The Women Who Needed During the Civil War (From "Gone With The Wind")

研究学生名 上村美佳子, 加原 史恵, 喜錦 久乃, 元谷真由美, 山崎 朋子
指導者名 米田佐紀子

〔教 養 科〕

1. 人 の 動 き

〈退職〉

1991年3月31日 鈴木 進教授

〈採用〉

1991年4月1日 堀江 訓 (講師, 法学)
岩井 彩子 (実験実習助手)

〈配置替〉

1991年4月1日 樫本 英彦教授 (食物栄養科より)

〈科長交替〉

1991年3月31日 鈴木 進教授 (退職)
4月1日 樫本 英彦教授 (科長に任命)

2. 研究教育活動

- 1991年5月11日 1年生特別オリエンテーション (第1視聴覚教室において)
- 6月5日 1, 2年スポーツ・デイ (スポーツを通じ1, 2年の交流を深め, 全体の親睦をはかる。また, 修養会における分団作りを促進するため)
- 6月20~21日 教養科修養会 (対象: 1, 2年生)
参加: 学生の他, 学長, 宗教主事, 教養科全教員, 日本基督教団牧師10名
場所: 富山県立山国際ホテル
講師: 小池磨理子氏 (金城学院大学 家政学部 助教授 宗教主事)
テーマ: 「生涯の仕事」——生きがい
主題講演を聞き, 分団協議を行なった。
- 7月17日~8月14日 アメリカ合衆国ワシントン州スポケーン市の Whitworth College における英語研修旅行に参加。
英語科が従来行なって来た上記のプログラムに教養科が本年初めて参加した。
参加学生: 8名
樫本教養科長が教養科から同行した。

- 9月18～19日 教養科教員研修会
 参加者：学長，教養科教員全員。
 場所：辰口町，加賀白山荘
 目的：教養科の当面する諸問題について討論，特にカリキュラムの改革の方針と概要について話し合った。
- 9月20日 総合科目「北陸の文化と歴史」のためのフィールド・トリップ
 目的地：福井県鳥浜貝塚および福井県立若狭歴史民俗資料館
- 6月～10月 カリキュラムの改訂刷新について討論をかさね，1992年度より実施の，新しいカリキュラム案を作成した。
- 10月 来年より上記 Whitworth College での夏期英語研修旅行に教養科も参加する事を決定した。

3. 卒業研究題目一覧

1. 大学図書館における資料検索について
 研究学生名 西出 里佳
 指導者名 高島 涼子
2. エゴグラムによる対人魅力の研究
 研究学生名 西部 洋子，堀井 彰子
 指導者名 八重澤敏男
3. 人間にとって宗教は必要か
 研究学生名 野村 千加
 指導者名 内藤 暁
4. 華麗な宮中生活にみる紫式部の素顔
 研究学生名 大西 陽子，東 智恵子
 指導者名 松岡 香
5. 蜻蛉（藤原道綱の母）のパーソナリティと当時の女性像
 研究学生名 鍛冶 紀子
 指導者名 松岡 香
6. 清小納言の心象風景 —伊周を中心に—
 研究学生名 北村真由子
 指導者名 松岡 香
7. 太宰治の自意識
 研究学生名 木下 美記
 指導者名 松岡 香
8. 中原中也について —中也の作品にみる喪失感—
 研究学生名 西東奈緒美
 指導者名 松岡 香
9. 和泉式部の世界 —深い静寂と孤独—
 研究学生名 南 郁恵，宮井 奈々
 指導者名 松岡 香
10. 手織（浮き織りの組替えタペストリー）
 研究学生名 金本 宏子
 指導者名 森田ゆかり

11. 油絵 (福浦港)
 研究学生名 木谷 伸枝
 指導者名 笠間 清
12. 油絵 (静物)
 研究学生名 杉村由紀子
 指導者名 笠間 清
13. ステンドグラス (ひなげしのランプスタンド)
 研究学生名 寺西美也子
 指導者名 森田ゆかり
14. 水彩画 (三小牛風景)
 研究学生名 別所 雅美
 指導者名 笠間 清

III. 研究室等活動報告

[ヘッセル記念図書館]

1. 活動報告

- (1) パーソナルコンピュータ NEC9801DX を導入, CD-ROM (J-BISC, N-BISC, 学術雑誌総合目録) の利用が可能となる。
 1990年7月26日

2. 研修会発表・参加等

- (1) 日本図書館協会利用者教育臨時委員会・連続座談会 尾田真知子
 <第2回/専門図書館の巻>「図書館雑誌」Vol. 85 No. 4 (1991年4月)
 <第3回/公共図書館の巻>「図書館雑誌」Vol. 85 No. 6 (1991年6月) 司会
 <第4回/学校図書館の巻>「図書館雑誌」Vol. 85 No. 8 (1991年8月)
- (2) 平成3年度東海北陸地区著作権講習会参加
 (1991. 7. 11~12. 於 愛知県産業 貿易館) 加藤 紀子
- (3) 第39回日本図書館学会研究大会参加
 (1991. 10. 7~8. 於 中央大学駿河台記念館) 安部 玲子
- (4) 平成3年度全国図書館大会参加
 (1991. 10. 22~24. 於 徳島市文化センター大ホール他) 飯野 昌子
- (5) 石川県図書館大会第1部会パネルディスカッション「利用者教育を考える」
 司会 尾田真知子 (1991. 11. 21. 於 石川県社会教育会館)
- (6) 平成3年度大学図書館職員講習会参加
 (1991. 11. 18~21. 於 大阪大学附属図書館) 大西 敏子

3. 刊行物

- (1) 「Library Guide 1991-1993」 1991年4月発行
 (2) 「点鐘」No.27, 28 1991年7, 10月発行

4. その他

- (1) 日本図書館協会利用者教育臨時委員会委員 尾田真知子

(2) 「北陸学院報」編集委員 尾田真知子

IV. 各教員の活動報告

〔宗 教 部〕

内 藤 暁教授 (宗教主事)

〈最近のテーマ〉

1. 大学の礼拝のあり方について
2. キリスト教教育のための聖書の学びについて

〈学会参加状況〉

1. 関西新約聖書学会 (1991. 6. 17. 於 四国学院大)
2. キリスト教学校教育同盟第35回大学部会研究集会 (1991. 11. 7～8. 於 大阪ガーデンパレス)
3. 日本キリスト教文化学会 (1991. 11. 8～9. 於 神戸女学院大学)

〈担当科目〉

「聖書 (I) と (II)」

〈学内委員等分掌〉

宗教主事として教職員宗教委員会, 学生宗教委員会, 及び図書館運営委員会に参加

〈講演等〉

「キリスト教教育のための聖書の学びについて」(1991. 10. 7. 北陸学院高校教師会)

「キリストの弟子」ーペテロについてー (1991. 11. 27. 北陸学院高校教師会)

「山上の説教」(1991. 6. 22. 第一幼 母の会聖書研究会)

「イエス・キリストの系図」(1991. 11. 30. 第一幼 母の会聖書研究会)

〈その他〉

中部教区資料集に, 「北陸学院の歴史」ーアメリカ北長老教会, 教団, 教区, 地区諸教会との祝福された関係ーを投稿。

〔保 育 科〕

番 匠 光 子教授 (保育科長)

〈最近の研究テーマ〉

1. 子どもの劇的表現活動における創造過程の理解, 及び保育者の役割
2. 絵本に表現される児童像及び親像

〈担当科目〉

「保育内容研究Ⅲ (子どものことば)」 「視聴覚教育の研究」

〈学内委員等分掌〉

付属幼稚園建築委員, カリキュラム検討委員

〈学外の委員会等における活動〉

金沢市立図書館協議会委員

星 野 命教授 (学長)

〈研究教育活動〉

1. 国際日本文化研究センターの共同研究プロジェクト「日本型モデルのメリットとデメリット」に前年度に引続き参加し, 研究討論に出席した。

2. 広島大学大学教育研究センターの学外研究員として協力した。
3. 最近の研究テーマとしては、①「全人的健康と生涯福祉の理論的・実践的研究」(平成元年度および二年度文部省科学研究助成金による)の総括(結論と展望)。②異文化理解教育の意義と目標と方法について。

〈学会参加状況〉

1. 日本心理臨床学会中部地区研修会に参加した。(1991. 1. 27. 於 石川県婦人生活会館)
2. 日本発達心理学会第2回大会に参加した。(1991. 3. 30. 於 お茶の水女子大)
3. 日本社会心理学会第35回公開討論会「青少年の精神的健康」に話題提供者の一人として参加した。(1991. 5. 18. 於 鹿児島県産業会館)
4. 異文化間教育学会第12回大会における共同研究発表「アメリカ大学院への留学効果の評価」に連名者として参加した。(1991. 5. 25~26. 於 神戸大学)
5. 日本家族心理学会第8回大会に開催準備委員長として、またその大会の公開シンポジウム「家族における離別・喪失体験と対処」の企画・司会者として参加した。(1991. 6. 29~30. 於 石川県文教会館)
6. 北陸心理学会第26回大会に参加し、特別講演「異文化体験に伴う適応とアイデンティティの諸問題」と題して講演した。(1991. 7. 7. 於 金沢大学教育学部)
7. 日本心理臨床学会第10回大会に参加し、事例研究発表 F16「留学生カウンセリングの方法と実際」の座長をつとめた。(1991. 9. 14. 於 同志社大)
8. 日本教育心理学会第33回総会に参加し、諸発表の討論に参加した。(1991. 9. 22~23. 於 上越教育大学)
9. 日本社会心理学会第32回大会に参加し、自主シンポジウム「文化とパーソナリティ」の話題提供者の一人となった。(1991. 10. 12~13. 於 東京学芸大学)
10. 日本心理学会第55回大会に参加し、シンポジウム「一隣接科学に学ぶー社会・文化研究」のコメンテーターをつとめた。(1991. 10. 30. 於 仙台国際センター)
11. 第4回全国電話相談研究集会(金沢大会)のワークショップC.「コミュニケーション・スキル」において、トレーナーをつとめた。(1991. 11. 10. 於 石川県文教会館)

〈著作・論文等〉

1. 「人格の成熟」, 上田吉一, 塩見邦雄編著『最高人格への道ー教育目標の心理学』, 川島書店, 1991. 3. 51~64頁.
2. 「ささやかな交流から大きな収穫を」, 『路の光』No.85, 1991. 3. 15, 1頁.
3. 「海外子女教育30年目の役割と課題」, 『海外子女教育』1991. 4. 1., 27~29頁.
4. 「留学生のオリエンテーションについて」, 『留学交流』(ぎょうせい刊), 1991. 5. 10, 2~5頁.
5. 「総論: 臨床心理学と隣接諸科学」, 河合隼雄, 福島章, 星野命編『臨床心理学の周辺』(臨床心理学大系⑮, 金子書房, 1991. 6. 15, 1~14頁.
6. 「本の虫, 人めづるムシ, 獅子身中の蟲」, 『点鐘』No.27, 1991. 7. 1, 1頁.
7. 「人間の成熟と小学生段階」, 『路の光』No.86, 1991. 7. 15, 1頁.
8. 「異民族混住・多文化交流時代における日本人の課題」『ぶぶる』創刊2号, (日本ニューメディア刊), 1991. 8, 8~10頁.
9. 「私の英語修業の中で恥しかったこと・嬉しかったこと」, 『TIDBITS』No.13, 1991. 8. 1-2頁.
10. 「オルポート」, 「境界人」, 『教育心理学小辞典』, 有斐閣, 1991. 9. 10, 30頁, 76頁.
11. 「日本の家族関係」『新・児童心理学講座②家族関係と子ども』第V章, 金子書房, 1991. 9. 20. 137~155頁.
12. 「ヘッセル記念図書館開設10周年に寄せて」, 『点鐘』No.28, 1991. 10. 25.

13. 「北陸学院短期大学附属第一，第二幼稚園舎の新築・増改築について」、『北陸学院報』第3号，1991. 10. 31. 1頁.
14. 『外国留学効果の評価に関する研究：アメリカ大学院留学体験者を対象とする調査研究』（第一次報告書）〔小林哲也との共編〕，留学生問題研究会，1991，1～123頁.
 (1990年度分)「アイデンティティ」『国際化を検証する帰国子女』〈4〉，信濃毎日新聞，1990. 4. 30, 6頁（文化欄）.

〈講演等〉

1. 北陸学院教職員修養会における基調講演「主の使命に生きる学院」（1991 1. 7，於 短期大学愛真館第一視聴覚教室）
2. 北陸家庭問題研究会「カウンセリングの基礎と技法」（1991. 1. 26，於 石川県社会福祉会館）
3. 北陸学院短期大学付属扇が丘幼稚園母の会「人生に必要な知恵は幼稚園から」（1991. 1. 30，於 野々市町上記扇が丘幼稚園）
4. 金沢市長寿学級において講演「中・高年の心理」（1991. 2. 20，於 中央公民館西町館）
5. 金沢ワイズメンクラブ例会において「中・高年の心理」（1991. 2. 21，於 金沢ニューグランドホテル4F）
6. アジア婦人平和クラブ石川支部において「異文化交流時代の人間像」（1991. 3. 27，於 地場産業振興センター）
7. 金沢こころの電話創立 周年記念総会において「人間は何によって生き，生かされているか」（1991. 4. 13，於 県文教会館）
8. 英語科特別オリエンテーションにおいて“My Experience with English”（1991. 4. 24. 於 いこいの村）
9. 富山県精神科医学術講演会において「異文化接触に伴う適応上の問題」（1991. 4. 27，於 富山第一ホテル）
10. 石川県人権擁護研究会「国際化時代と人権」（1991.）
11. 保育科1年生特別オリエンテーション講演「生きることと学ぶこと」（1991. 5. 8，於 ライザー記念館）
12. 石川県教職員生徒指導講座「カウンセリングの基本原則とすすめ方」（1991. 6. 4，於 県立婦人生活会館）
13. 金沢市医師会主催第9回人づくり講演会「自他の生命の輝きを求めて」（1991. 7. 3，於 県立婦人生活会館）
14. 食物栄養科バイブルセミナー講演「生活ストレスと全人的健康」（1991. 7. 4，於 いこいの村のと半島）
15. 「あすなる会」（金沢）例会において「子どものストレスと心理的適応」（1991. 7. 18，於 MRO別館）
16. 立正佼成会カウンセラー養成会「ロールプレイ指導」（1991. 9. 7，於 大阪普門館）
17. 北陸学院同窓会総会において「外見，話し方，血液型で性格がわかるか」（1991. 9. 13，於 東急ホテル）
18. 北陸学院小学校育友会講演会において「子のこころ，親のこころ」（1991. 9. 22，於 北陸学院小学校）
19. 東京いのちの電話20周年記念講演会「自他のいのちの輝きを求めて」（1991. 10. 19，於 九段会館）
20. 日本基督教団魚津教会伝道集会において「現代世界における『隣人』とは誰か」，母親のための集会「神に愛されている子供として」（1991. 10. 26・27，於 魚津教会堂）
21. 富山県教育センター主催「国際理解教育」（1991. 11. 1，於 富山県教育文化会館）

22. 石川県教育センター主催高等学校初任者研修「異文化理解教育」(1991. 11. 15, 於 県教育センター)

23. 石川県教育センター主催小学校・中学校初任者研修「異文化理解教育」(1991. 11. 21, 於 県教育センター)

〈担当科目〉

保育科「精神保健」1991年度通年

英語科「生徒指導(カウンセリング)」1991年度前期

〈短期大学礼拝メッセージ〉

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 「巣立ちゆく人々のために | 1991. 1. 21 |
| 2. 「こだわりを捨てて神の国へ」 | 1991. 6. 3 |
| 3. 「光の子として歩む」 | 1991. 6. 20教養科 修養会 |
| 4. 「祈りと赦し」 | 1991. 10. 9 |
| 5. 「夢見る人, ヨセフの孤独と信仰」 | 1991. 12. 6 |

〈他大学への出講等〉

金沢大学大学院教育学研究科社会心理学特講, 1991年度前期。

笠 間 清教授

〈研究教育活動〉

1. 水彩連盟展(1991年3月), 一水会展(1991年9月), 日展(1991年11月)(於 東京都美術館)へ作品を発表

〈担当科目〉

「図画工作」「保育内容IV(子どもの表現活動)」

〈講演等〉

1. 「絵画の制作と指導」珠洲市小学校校長会(1991年1月17日 於 珠洲市役所会議室)
2. 「水墨画の実技指導」石川県教育委員会社会教育課学習室(1991年8月21日 於 社教センター)

〈学内委員会等分掌〉

研究紀要委員

〈学外の委員会等における活動〉

石川県美術文化協会理事

石川県勤労者美術文化協会顧問

輪 島 道 友教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 「社会的, 文化的再生産論」の視点から, 近代的教育概念の批判的検討を行うこと。
2. 1との関連で, E. シュプランガーの教育学的思考の特質を明らかにすること。
3. 西田幾多郎における「形成」の論理を, 教育学論として解釈すること。

〈論文等〉

1. 「シュプランガーの『宗教論』をめぐる一E. トレルチとの関連において」(「教育と教育思想」第11集 1991年3月)

〈担当科目〉

「教育原理」「幼児教育史」(以上保育科)「教育学」「道德教育の研究」(以上英語科)

〈他大学への出講等〉

金沢美術工芸大学非常勤講師(1991年度前期道德教育の研究)担当)

〈その他〉

『朝日新聞』「私の紙面批評」欄執筆（1991年7月より11月まで5回）

小林 由 憲助教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 放送教材の有効性，問題点，指導方法についての検討
2. 教材・教具の適用性と価値について

〈学会参加状況〉

1. 全国放送教育特別研究協議会（1991年7月30，31日 於 カンダパンセ）参加
2. 保母養成セミナー・研究大会（1991年9月13～15日 於 仏教大学）参加および発表「保育者の放送番組に対する意識とその利用について(1)」
3. 石川県視聴覚研究大会・能美大会（1991年11月8日 於 辰口町立寿保育所，寺井町福祉会館）参加

〈担当科目〉

「保育内容研究II（子どもと環境）」「視聴覚教育の研究」「保育原理I」「教育学」「教育方法論」「保育実習」「教育実習」

〈学内委員等分掌〉

学生委員，日本育英会本学審査委員，附属幼稚園建築委員

〈講演等〉

1. 「保育教材としての放送の生かし方」寺井町，辰口町保育所保母を主たる対象としての講演（1991年5月11日 於 辰口町福祉会館）

多保田 治 江助教授

〈研究教育活動〉

1. 「幼児と音楽」について
2. 教会音楽について
3. 女声コーラスの育成

〈学会参加状況〉

1. 日本保育学会第44回（1991. 5. 25～26 於 神戸女子大学）参加
2. 第9回関西キリスト教音楽講習会（1991. 7. 24～27 於 関西学院千刈セミナーハウス（主題「神は主を讃えるために民を創造された」）パイプオルガンコース受講
3. 第12回全日本音楽教育研究会全国大会鹿児島大会（1991. 11. 21～22）参加

〈論文・著書等〉

1. 「子どもの豊かな表現活動を求めて-(2)」(本学紀要 No.23: 1991)
2. 「表現のためのピアノプレイ」共著 学術図書出版社

〈担当科目〉

「音楽I（声楽）」「音楽II（器楽）」「保育内容IV（子どもの表現活動）」「教育実習」

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員，礼拝オルガニスト

〈講演・発表・指導等〉

1. 「第2回リトミック講習会」主催国立音楽大学石川県支部（1991. 3. 10 於 長町研修館）
2. 「礼拝と音楽」主催キリスト教保育連盟北陸部会夏季講座（1991. 8. 24 於 石川県厚生年金会館）
3. 「豊かな表現活動を求めて」特殊教育講座（1991. 9. 27 於 石川県教育センター）
4. 「金沢工業大学男声合唱団・北陸学院短期大学 Twinkle Little Star Chorus 第2回ジョイントコン

サート」(1991. 12. 14 於 石川県文教会館)の指導・指揮をつとめた。

〈学外の委員会等における活動〉

第46回国民体育大会式典音楽推進協議会合唱部門会委員

千葉 茂 明助教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 財団法人日本児童問題調査会主催, 丸紅財団からの研究補助金を得て, 明学, 東洋英和等, 他大学教授, 専門家らと共に, 「養護施設におけるマンパワー問題に関する研究」を共同研究中である。
2. 社会事業大学田辺教授を中心に, 専門家らと共に, 国連における「こどもの権利条約」に基づく「こどもの声研究会」の研究者として参加。
3. 要養護児童のための社会的養護の在り方を研究。

〈著作・論文等〉

1. 新・保母養成講座「保育原理(下)」 「養護原理」共著, 全国社会福祉協議会出版
2. 「養護施設職員養成の問題点」(子どもと家庭1991. 10月号)
3. 「要養護児童のための社会的養護の研究(1)」(本学紀要 No. 23; 1991)

〈学会参加状況〉

1. 日本社会福祉学会(1991. 10. 19~20 於 鹿児島経済大学)に参加

〈担当科目〉

「社会福祉Ⅰ」「社会福祉Ⅱ」「児童福祉」「養護原理」「保育実習Ⅰ」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員

〈講演等〉

1. 東京都児童部会「新任職員現任訓練」にて講演(1991. 9. 4~6 於 神奈川県立かながわ女性センター)

西垣 悦 代助教授

〈学会参加状況〉

1. 異文化間教育学会第12回大会(1991. 5. 25~26 於 神戸大学)
2. 日本家族心理学会第8回大会(1991. 6. 29~30 於 石川県教育・自治会館)大会準備委員
3. 日本教育心理学会第33回総会(1991. 9. 21~23 於 上越教育大学)共同研究連名発表者 発表題目「日本の絵本に表現された主題及び主人公の性格特性に関する分析(1)」

〈研究活動〉

米国マサチューセッツ州ハーバード大学へ留学(1991年7月~1992年7月 教育学大学院 Certificate of Advanced Study の学生として)

〈学内委員等分掌〉

教務, カリキュラム検討委員, 入試実行委員

〈担当科目〉

「心理学」「乳幼児心理学」「教育実習」

〈他大学への出講等〉

金沢総合科学専門学校(前期「心理学」)

奥田 倫子講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 子どものユーモア研究
2. 絵本分析による日米の子どもの行動様式や養育観の比較研究

〈学会発表, 参加状況〉

1. 日本保育学会第44回大会（於：神戸女子大学 5月25, 26日）にて「子どものユーモアに関する研究（その3）」を口頭発表
2. 日本家族心理学会第8回大会（於：石川県教育・自治会館 6月29, 30日）の実行委員及びワークショップ「記入課題を中心とした家族療法技法」に参加
3. 日本教育心理学会第33回総会（於：上越教育大学 9月21～23日）にて「日米の絵本における主題及び主人公の性格特性に関する分析(1)」を口頭発表
4. 人間主義心理学会第14回研究集会（於：北陸学院短期大学 9月28日）に参加
5. 日本乳幼児教育学会第1回大会（於：聖和大学 11月23日）に参加

〈論文〉

「子どものユーモアに関する研究（その3）」北陸学院短期大学紀要第22号 1990

「Humor, The Missing Element in Japanese Education」北陸学院短期大学紀要第22号 1990

〈担当科目〉

「保育方法論」「保育原理Ⅰ」「保育内容研究Ⅱ（子どもと環境）」「教育実習」「保育実習Ⅰ」

〈学内委員〉

教務, カリキュラム検討委員, 入試実行委員, 卒業式準備委員

〈講演・指導等〉

1. 附属幼児児童教育研究所主催の教育研究フォーラム（於：附属第一幼稚園 9月30日）にて, テーマ「幼児の言葉の発達と表現活動」の講師
2. 附属第二幼稚園, 彦三幼稚園の母の会講演「子どものユーモアを育てる」（於：附属彦三幼稚園 11月14日）
3. 毎月1回, 市内梅光保育園の職員研修会の指導にあたっている。

〈学外の委員会等における活動〉

1. 附属幼児児童教育研究所非常勤教育相談員
2. International Association for Humour in Motivation and Learning の日本の Regional Director として, 連絡役をつとめる。

佐々波 秋 子講師

〈最近の研究テーマ〉

1. C. カミイの理論による集団ゲームの指導
2. 子どもの創造性を豊かにする表現活動の指導

〈学会参加状況〉

1. キリスト教保育連盟北陸部会第44回研修会及び総会 テーマ「私たちの一年の歩み」－教会暦・行事暦の神学的, 歴史的意味と実際（1991年6月23日（日）～24日（月）富山県高岡市雨晴ハイツ）

〈担当科目〉

「保育内容研究Ⅳ（子どもの表現活動）」「教育実習」「保育実習」

〈学内委員会等分掌〉

礼拝オルガニスト

〈その他〉

キリスト教保育連盟編集「幼児さんびかⅡ」の作詞作曲に応募, 作詞が採用となる。題名「しずかなよる」

吉 田 真知子講師

〈研究テーマ, 関心事等〉

1. 乳児保育における保育者の専門性とは？
2. 人間の生命活動に対する保育学からのアプローチ

〈学会等参加状況〉

1. 第23回日本医学会総会滋賀サテライトシンポジウム（4月8日 於 大津市民会館）に参加
2. 日本保育学会第44回大会（5月25日, 26日 於 神戸女子大学）に参加
3. 日本家族心理学会第8回大会教育講演/公開シンポジウム（6月29日, 30日 於 石川県教育会館）に参加
4. 市民大学講座「文化の中の遊びについて」（10月15日 於 金沢市文化ホール）に参加

〈担当科目〉

「乳児保育」「教育実習」「保育実習」

前 田 圭 子助手

〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

1. 体育におけるダンスの指導法
2. 生涯スポーツとしての幼児期の運動のあり方
3. ボートマー体操

〈学会参加状況〉

1. 日本保育学会（1991. 5. 25～26 神戸女子大学）
2. 日本体育学会（1991. 10. 7～9 富山大学）
3. 北陸体育学会（1991. 3. 31 富山大学）

〈担当科目〉

「体育実技」（各科1年）「幼児体育」（保育科2年）

〔食物栄養科〕

野 坂 一 江教授（食物栄養科長）

〈最近の研究テーマ〉

- ・若年者の身体状況ならびに食意識と実態に関する研究
- ・食品の機能性に関する研究

〈学会発表〉

1. 第38回日本栄養改善学会 1991. 11. 於 佐賀市文化会館
「思春期女子の健康に関わる要因とその考察」
「肥満学童の食生活－間食の実態とその栄養学的考察」

〈著作〉

1. 健康・栄養・食生活教育シリーズ 共同執筆「栄養指導論」ならびに「食品加工学」中央法規出版
1991. 4

〈講演・指導等〉

1. 石川婦人大学講演 1991. 1 「健康と食生活」
2. 石川県栄養士会主催「管理栄養士国家試験準備講習」1991. 3（食品加工学担当）
3. 高岡市保健所管内栄養士再教育講習 1991. 3（於 高岡市）「栄養士制度の変遷と今後の栄養指導のあり方」
4. 小松社会福祉大会講演 1991. 8 「老人病と食生活」（於 小松市）

5. 移動社会教育講習 1991. 12 「健康と食生活」(於 押水町)
6. 石川総合看護学校講義 1991. 10~12 「栄養学」

〈学外の委員会等における活動〉

1. 石川県調理師試験委員
2. 石川県保母試験委員
3. 農林水産物高付加価値化推進委員 (石川県)
4. 中学校給食懇話会委員 (金沢市)
5. 料理コンクール審査委員 (小松市)

小坂 菊枝教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 食品の第三次機能 (体調節機能) に関する検索と研究
2. 食品中の変異原性および発癌性物質についての調査・研究

〈学会参加状況〉

1. 第5回大学と科学公開シンポジウム「食品のもつ生体調節機能」に参加 (1991. 1. 17~18 於 大阪市)
2. 第62回日本食品衛生学会学術講演会に参加 (1991. 10. 24~25 於 富山市)

〈担当科目〉

「食品衛生学」「食品学総論」「食品学各論」「食品学実験 (I)」「食品衛生学実験」

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員

〈学外の委員会等における活動〉

第24回石川県消費者大会・第4分科会・助言者 (食品部会 1991. 11. 16 於 金沢市)

野村 潔教授

〈最近の研究テーマ・関心事等〉

1. 高齢者の健康増進について、栄養・運動・休養のうちとくに栄養と成人病について調査し「成人病の疫学」加齢による身体の変化とその対応について食事、栄養がどのような影響をもたらすかを研究している。
2. 関心事
地球の環境問題

〈学会参加状況〉

1. 第19回北陸公衆衛生学会 (1991. 11. 7 於 金沢市観光会館)
2. 北陸公衆衛生学会理事会・評議員会 (同上)

〈担当科目〉

「公衆衛生学 I」「公衆衛生学 II」「栄養学各論 II」「健康管理概論 II」(以上食物栄養科)「小児保健 I」(保育科)「環境科学 II」(教養科)

〈学内委員等分掌〉

資格審査委員, 紀要編集委員, 衛生委員 (産業医)

〈講演・指導・他大学への出講等〉

1. 金沢健康を守る市民の会での講演 (地区公民館, 年間3回)
2. 金沢総合健康センター 学校保健: 肥満児の健康相談
3. 石川県立総合看護専門学校「成人保健学」

4. 石川県立成人病予防センター 肺結核・胸部X線写真読影

〈学外の委員会等における活動〉

1. 金沢市水田航空防除協議会 会長
1. 北陸公衆衛生学会 評議員

相 坂 国 栄 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 地域住民の食品摂取バランスについて
2. 肥満及びやせの児童・生徒に対する食生活指導について

〈学会発表〉

1. 第38回日本栄養改善学会 (1991. 10. 31~11. 1. 佐賀市) にて
「肥満学童の食生活-間食の実態とその栄養学的考察-」発表

〈論文〉

1. 「地域住民の食品摂取バランスに関する一考察-摂取食品数と献立パターンからの検討-」(本学紀要 No. 23: 1991)

〈担当科目〉

「臨床栄養学実習」「栄養学各論実習」「栄養学演習」「小児栄養実習」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員

〈講演・指導等〉

1. 金沢市学校保健センター事業 (於 金沢市総合健康センター)
 - (1) 肥満及びやせの児童, 生徒とその保護者を対象とした食生活相談 (1991. 2月, 7月, 8月, 11月) に合計9日間
 - (2) 肥満及びやせの児童, 生徒とその保護者を対象とした調理実習指導 (1991. 10. 6.)

坂 井 良 輔講師

〈研究教育活動〉

- 1) 研究テーマ
 - ① 有用な気管拡張薬開発のため, 新規化合物の構造活性相関の検討
 - ② 制癌メカニズムとその解析
 - ③ 発掘土器中の脂肪酸分析
- 2) 関心事
特に無し

〈学会発表, 参加状況〉

- 1) 学会発表
 - ① 「Gomisin A による 3'-MeDAB 誘発肝癌の抑制」 第64回日本薬理学会総会 神戸国際会議場 1991. 3. 24~27
 - ② 「キサントシン誘導体の構造活性相関 (その3)」 日本薬学会 第111年会 中央大学 東京 1991. 3. 27~30
 - ③ 「キサントシン誘導体の構造活性相関 (その4)」 第79回日本薬理学会近畿部会 金沢文化ホール 1991. 6. 21
 - ④ 「1, 3, 7-Trialkylxanthine 誘導体の薬理作用」 第1回医薬化学部会年会 岡山市民会館, 岡山プラザホテル 1991. 12. 4~6

〈論文・著作リスト〉

「Effect of Gomisin A on Hepatocarcinogenesis by 3'-Methyl-4-dimethylaminoazobenzene in Rats」
Japan. J. Pharmacol. 57, 71-77 (1991)

〈担当科目〉

「食品学実験Ⅰ」「食品学実験Ⅱ」「食品衛生学実験」「生化学実験」

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員

〈講演・指導・集中講義等〉

特になし

〈学会の役員・学外の審議会・委員会等における活動〉

特になし

新 沢 祥 恵講師

〈最近の研究テーマ・関心事〉

1. 行事食の実態。
2. 食物嗜好の構造。
3. 学生の調理への関心の方向と調理能力。

〈学会発表および参加〉

1. 日本調理科学会平成3年度大会（1991. 9. 10～11. 於 尚絅女学院短期大学）に参加および発表
「正月における食物の摂取実態」
2. 第38回日本栄養改善学会（1991. 10. 31～11. 1. 於 佐賀市文化会館他）に発表 「肥満児の食生活から一栄養素等摂取状況と食品群別摂取量との関連」(共同研究者：中村喜代美, 脇山万寿美)

〈論文〉

1. 「正月の食生活の動向に関する一考察」(本学紀要 No.23: 1991)
2. 「食物の嗜好に関する研究(第一報) -現代の嗜好傾向における年齢差と性差の検討-」(本学紀要 No.23: 1991)

〈担当科目〉

「調理学」「調理学実習Ⅰ」「調理学実習Ⅲ」「栄養学演習」

〈学内委員等分掌〉

教務およびカリキュラム委員

〈学外の委員会等における活動〉

石川県栄養士会理事

宮 丸 慶 子講師

〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

疲労の自覚症状に及ぼす食生活およびその他の生活環境要因について

〈学会参加状況〉

1. 第4回日本体力医学会シンポジウムに参加（1991. 3. 24～26 於 同志社大学新町キャンパス）
2. 第38回日本栄養改善学会にて「思春期女子の健康に関わる要因とその考察」について共同発表（1991. 10. 31～11. 1 於 佐賀市文化会館ほか）
3. 全国栄養士養成施設協会平成3年度研究協議会「栄養士養成施設における情報処理教育」に参加（1991. 11. 14 於 アルカディア市ケ谷）
4. 全国栄養士養成施設協会第55回研修会に参加（1991. 12. 20～21 於 大妻女子大学）

〈担当科目〉

「栄養指導論実習」「給食管理実習」「情報処理」

〈学内委員等分掌〉

学生委員，入試制度検討委員，卒業式準備委員

中 村 喜代美助手

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 正月料理の実態
2. 食生活にしめる家庭用調理器具の役割

〈学会発表および参加〉

1. 第38回日本栄養改善学会(1991. 10. 31～11. 1 於 佐賀市文化会館他)に発表 「肥満の食生活－栄養素等摂取状況と食品群別摂取量との関連－」(共同研究者：新沢 幸恵，脇山万寿美)

〈論文〉

1. 「正月の食生活の動向に関する一考察」(本学紀要 No.23: 1991)
2. 「食物の嗜好に関する研究(第一報)－現代の嗜好傾向における年齢差と性差の検討－」(本学紀要 No.23: 1991)

〈担当科目〉

「調理学実習Ⅰ」「調理学実習Ⅱ」「調理学実習Ⅲ」

〈指導〉

金沢市学校保健センター主催による，平成3年2月健康相談において食事指導を担当

谷 口 弘 美助手

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

- 1) 研究のテーマ
青少年の健康と愁訴についての検討
- 2) 関心事
小・中学校児童，生徒の肥満及びやせに対する指導効果について

〈学会発表〉

1. 第38回日本栄養改善学会(1991. 10. 31～11. 1 於 佐賀市文化会館ほか)にて 「思春期女子の健康に関わる要因とその考察」(共同研究者：野坂 一江，宮丸 慶子)発表

〈論文〉

1. 「女子高校生の健康と愁訴に関する一考察」(本学紀要 No.23: 1991)

〈担当科目〉

「給食管理実習」

〈講演・指導等〉

1. 金沢市学校保健センター事業
肥満及びやせの児童，生徒とその保護者を対象とした食生活相談(1991. 7. 30～8. 1, 8. 20～22, 11. 17, 11. 24)ならびに調理実習指導(1991. 10. 6.)

〔英 語 科〕

大 隅 恵 子教授(英語科長，教務部長)

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

- ① 女性学とは何か

② 女子学生の自律・自立の過程とその条件

〈担当科目〉

「英語演習Ⅰ」「英語演習Ⅱ」

〈職務分担〉

教務，カリキュラム検討委員，入試実行委員，入試制度検討委員，資格審査委員

〈所属学会〉

大学英語教育学会

〈校務出張〉

6月24日 北陸3県短期大学学長会議 於：七尾

7月17日～8月14日 Whitworth College 夏期語学研修学生引率

11月7，8日「第14回私立大学教育・研究充実に関する研究会」於：東京・市ヶ谷

朝 倉 秀 之教授（図書館長事務取扱）

〈最近の研究テーマ〉

1. ダンの生涯について

〈学会参加状況〉

1. 英文学学会 1991年5月18～19日

2. シェイクスピア学会 1991年11月16～17日

〈論文〉

1. 「ジョン・ダン入門－背信と野望の詩人」（本学『紀要』に翻訳掲載）

〈学会出張〉

1. 日本英文学会第63回大会 5月18～19日 於：明治大学

2. 第30回日本シェイクスピア学会 11月16～17日 於：明治学院大学

〈担当科目〉

「英書講読Ⅰ」「英書講読Ⅳ」「アメリカ研究Ⅱ」「英語演習Ⅱ」

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員

阿 部 かおる助教授

〈最近の研究テーマ〉

シェイクスピア後期作品のドラマツルギーについて

〈所属学会〉

日本英文学会

日本シェイクスピア協会

〈学会出張〉

1. 日本英文学会第63回大会 5月18～19日 於：明治大学

2. 第30回日本シェイクスピア学会 11月16～17日 於：明治学院大学

〈担当科目〉

「英米文学Ⅱ」「英書講読Ⅱ」「英語演習Ⅰ」

〈学内委員等分掌〉

教務委員，入試実行委員，カリキュラム委員

渋谷 良穂 講師

〈研究テーマ, 関心事等〉

- ・英語の発音指導に於ける発音記号の役割について。
- ・英語の未来表現について (主に will と be going to の違い)。
- ・Discourse level でとらえる英語の文法事項 (Native speaker variation と, 日本人学習者 variation との比較)。

〈学会 (研修・講習会等) 参加状況〉

- ・ジョージタウン大学言語学部大学院英語教授法修士課程夏期講座 (7月21日～8月9日) 6単位修得 (EFL Materials Preparation/Cross-Cultural Communication)
- ・JALT (全国語学教育学会) 全国大会 (於 神戸: 11月2～3日) 参加

〈著作リスト〉

「英語の未来表現 “will と be going to” に関する一考察」共著 北陸学院短期大学紀要第23号

〈所属学会〉

- ・JALT (全国語学教育学会)
- ・JACET (大学英語教育学会)
- ・日本音声学会

〈担当科目〉

「音声学」「英語文法」「OE I, II」「セミナーI」

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員

菱田 陽子 講師

〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

1. 効果的資質養成訓練法, ログセラピー, ゲシュタルトセラピー, 自律訓練法, 交流分析等。
2. 秘書に求められる英語力, 言語の背景である異文化理解 (特にアメリカ文化と日本文化の比較)。

〈学会 (研修, 講習会等) 参加状況〉

1. 秘書教育研究会参加 (1991. 6. 9, 7. 13. 於 京都市青少年活動センター)
2. 全国短期大学秘書教育協会総会並びに研修会参加 [1991. 6. 16～17. 於 アルカディア市ケ谷 (私学会館)]
3. 交流分析基礎講座参加 (1991. 7. 17～19. 於 北区立産業文化会館)
4. 国際秘書検定第2次セミナー参加 (1991. 7. 21. 於 お茶の水スクエアC館)

〈所属学会〉

日本秘書学会

〈担当科目〉

「タイピング」「秘書学」「日本語I」

米田 佐紀子 講師

〈研究教育活動—最近の研究テーマ〉

1. successful learner と successful teacher とはなにか。—英語学習及びその習得に関すること全般に渡るが, 特に学習開始年齢, 動機づけとその維持, いかにして (どの様な教授法が) 効率よく習得するのに効果的かなど。
2. 日本人がよく知っている, 又, 分かっていると思っているのに間違える英語の用法は何か, 又, なぜか等, 日本語と英語の表現の比較。

〈学会及び研修会参加〉

- ・ JALT (全国語学教育学会) 全国大会 11月23～25日 神戸ポートピア国際会議場
- ・ ジョージタウン大学大学院言語学部英語教授法修士課程夏期講座 7月22日～8月9日 6単位修得 (EFL Teaching Materials, Cross-Cultural Communication)

〈著作リスト〉

- ・ 「英語の未来表現“will と be going to”についての一考察」共著 北陸学院短期大学紀要第23号

〈担当科目〉

「英文法」「英語科教育法」「アメリカ研究 I」「セミナー I」「教育実習 I」「教育実習 II」「特別活動の研究」

「英語 I」(保育科)

〈所属学会〉

LLA (語学ラボラトリー学会), JACET (全国大学英語教育学会), JALT (全国語学教育学会), 語学教育研究所, 英文学会

〈校内分掌〉

学生委員

〔教 養 科〕

榎 本 英 彦教授 (教養科長)

〈最近の研究テーマ, 関心事〉

1. ヨーロッパの文化一般, 歴史, 思考様式, 国民性に関心を持っている。特に現代, ヨーロッパの統合問題に関係し, その将来の動向に関心がある。
2. 言語, 特にヨーロッパの言語。その思考法と, 日本語による思考法の違い。
3. キリスト教の諸教派, 歴史。

〈学会参加状況〉

1. 英語表現学会会員
2. 異文化間教育学会会員
異文化間教育学会12回大会に出席 (1991. 6. 25～26. 神戸大学教育学部において)

〈担当科目〉

「英語 I」(教養科 1年)「英語 II」(教養科 2年)「英語 I」(食物栄養科 1年)

〈学内委員等分掌〉

入試制度検討委員, カリキュラム検討委員

徳 山 陽 三教授 (学生部長)

〈最近の研究テーマ〉

生涯体育 (運動やスポーツの日常化・生活化) と大学体育の関連で下記のことを研究テーマとしている。

- (1) 学生の運動量の実態
- (2) 生涯体育・スポーツの基礎を如何にして獲得させるか

〈担当科目〉

「保健体育」「幼児体育」

〈所属学会〉

日本体育学会

北陸体育学会参加 1991. 3. 31 於富山大学

日本ゴルフ学会

〈学内委員等分掌〉

学生委員会，図書館運営委員，日本育英会本学審査委員

〈指導・他大学への出講〉

1. 第16回本学スキーセミナー 1991. 3. 17～20 志賀高原・熊の湯 学生32名参加
2. 第1回ゴルフコースラウンド実習 1991. 7. 26. 金沢カントリーゴルフアーバン 学生13名参加
3. 金沢大学教養部（非常勤講師．体育実技担当）

〈学外における活動〉

1. 石川県スキー連盟教育本部長，常任理事
2. 全日本スキー連盟基礎スキーA級名誉検定員
3. 全日本スキー連盟公認指導員

中 村 英 司 教授

〈研究教育活動〉

1. キンジソウの採種に関する研究（中村・末永）
2. 熱帯アフリカにおけるニンジン，タマネギの採種，イチゴのランナー発生についての研究（M. E. Kahangi, ケニア・中村・Wiebe, H. J., ドイツ）

〈担当科目〉

「園芸」（教養科1年）「園芸学」（教養科2年）

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員

〈学外の委員〉

日本園芸学会雑誌投稿論文審査委員

村 田 修 身 教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 情報「場」としての図書館

〈学会参加状況〉

1. 日本図書館学会第39回研究大会（1991. 10. 7～8. 於 中央大学駿河台記念館）
2. 全国図書館大会（第77回）第11分科会「21世紀へ向けての図書館学教育」（1991. 10. 22～24. 於 徳島市）

〈論文〉

1. 「情報場における図書館－図書館像の新たな展開を目指して－」（本学紀要 No.23: 1991）

〈担当科目〉

「図書館通論」「図書館活動」「図書館資料論」「資料分類法」「児童文学（青少年の読書と資料）」

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム検討委員，紀要編集委員

〈他大学への出講〉

1. 滋賀大学教育学部（非常勤講師）
2. 福井大学教育学部（非常勤講師）

小林 正史 助教授

〈研究テーマ〉

1. 伝統的調理方法

〈学会発表〉

1. 東日本埋蔵文化財研究会にて「東北地方中部の土器の変遷」について発表（1991. 12. 7～8. 於信州大学教育学部）

〈論文〉

1. 「縄文時代終末期における東北地方中・南部間の地域差」『北越考古学』第4号 pp.23-50 1991年5月
2. 「土器の器形と炭化物からみた先史時代の調理方法」『北陸古代土器研究』創刊号 pp.15-30 1991年6月
3. 「単位文様と器種組成からみた縄文時代終末期の地域差」『東日本における稲作の受容』pp.92-125 東日本埋蔵文化財研究会 1991年12月

〈担当科目〉

「北陸の文化と歴史」「文化人類学」「日本文化論」

〈学内委員等分掌〉

学院報編集委員

高島 涼子 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. アフリカ系アメリカ人（黒人）に対する図書館サービスの史的研究。現在は Black Caucus がアメリカ図書館協会内に1970年に設立されるまでの経緯を研究中。
2. アメリカにおける高齢者への図書館サービスについて

〈学会参加〉

1. 日本図書館研究会第32回研究大会（1991. 2. 25～26. 於 神戸市教育会館）に参加
2. 図書館史研究会第9回図書館史を考える京都セミナー（1991. 8. 31～9. 1. 於 コミュニティ嵯峨野）に参加、記録を担当

〈論文〉

1. 「アメリカ合衆国における高齢者への図書館サービス」『図書館界』日本図書館研究会 Vol.4, No.3, 1991. pp.138-149

〈担当科目〉

「図書及び図書館史」「資料目録法」「同 演習」「参考業務」「同 演習」「資料分類法演習」

〈学内委員等分掌〉

学生委員、日本育英会本学審査委員

富岡 和久 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. ビタミンE所要量の算出に関する研究—特に、妊婦および授乳婦におけるビタミンE摂取量について—
本年度は組織だった調査研究ができなかったため、次年度は他の研究機関と共同で幅広い調査研究をしていきたい。

〈学会発表・参加〉

【発表】

1. 「国民栄養調査成績から見たビタミンE摂取量とそれに及ぼす生活環境要因とその年次推移」第45回日本栄養・食糧学会 1991. 5. 10～12. 京都
2. 「栄養調査結果からみた3歳から6歳の幼児の一日E摂取量とその年次推移」第45回日本栄養・食糧学会1991. 5. 10～12. 京都

【参加】

1. 「若手栄養研究者の集い」第25回夏期研究会 1991. 8. 29～31. 静岡
2. 「若手栄養研究者の集い」秋の例会 1991. 11. 30. 東京
第1回平成3年度「全国環境教育シンポジウム・研究協議会」1991. 11. 18. 滋賀

〈論文〉

1. 「食品類別・食品群別ビタミンE荷重平均成分表の作成」平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二『ビタミン』日本ビタミン学会 65 (7) 301-307 (1991)
2. 「国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに対する各食品類別の寄与率の年次推移」平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二『ビタミン』日本ビタミン学会 65 (7) 309-314 (1991)
3. 「国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに及ぼす生活環境要因とその年次推移」平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二『ビタミン』日本ビタミン学会 65 (7) 315-321 (1991)
4. 「栄養調査成績から見た東京都における幼児の1日ビタミンE摂取量の年次推移」平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二・鈴江緑衣郎・木村修一『ビタミン』日本ビタミン学会 65 (12) 627-634 (1991)

〈担当科目〉

「生活科学B(食)」「生態学」「環境科学」(以上教養科)「食品加工学II」「解剖生理学実習」(以上食物栄養科)

〈学内委員等分掌〉

宗教委員, 入試制度検討委員

堀 江 訓講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 現代の国際法における人権と開発の法的な関係を考察することにより, 人権を基盤とした国際法体系の再構築を試みること。
2. ASEAN 諸国を中心とするアジア地域の開発途上国の政治に関する問題および第三世界諸国と国際システムの変化に関する問題を平和学的アプローチにより追求すること。
3. 一般の市民及び小中高ならびに大学レベルにおける平和教育, 開発教育の望ましいあり方を考察すること。

〈所属学会〉

国際法学会, 世界法学会, 国際開発学会, 国際人権法学会, 国際経済法学会, 北陸国際問題学会, Society for International Development

〈論文・著作・翻訳〉

1. 「幼少期における平和教育のための環境整備について - 幼少教育, 初等教育, 中等教育の各施設および地域図書館の関連図書を活用を中心として -」国際基督教大学社会科学研究所三鷹まちづくり研究会編『三鷹市と国際化 - 新次元への飛躍 -』1991年9月
2. ヨハン・ガルトゥング 「市民・自治体は平和のために何ができるか」三鷹市・国際基督教大学社会科学研究所編『市民・自治体は平和のために何ができるか』1991年7月 国際書院(翻訳)

3. 「ガルトゥング教授と三鷹平和フォーラムにおける主張をめぐって」三鷹市・国際基督教大学社会科学研究所編『市民・自治体は平和のために何ができるか』1991年7月 国際書院（共著）
4. 「湾岸危機をめぐって」三鷹市・国際基督教大学社会科学研究所編『市民・自治体は平和のために何ができるか』1991年7月 国際書院（共著）

〈担当科目〉

「法学」「政治学」「社会科学概論」「外書講読」

〈学外の委員会等における活動〉

1. 三鷹まちづくり研究会第一分科会（国際化）メンバー
2. 大学キリスト者の会全国委員（中部地区）

松 岡 香 講師

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 韻文と音楽との関わりについて。具体的には、柿本人麻呂の長歌の音楽性，儀式において「うたう」ことの意味などを考えていきたい。

〈学会参加状況〉

1. 平成3年度日本語教育研究協議会（文化庁主催）に参加（1991. 7. 26. 於 国語研究所）

〈担当科目〉

「修辞学」「日本文学古典（作品講読を含む）」

〈学内委員等分掌〉

教務およびカリキュラム検討委員，入試実行委員，卒業式準備委員

末 永 由紀子 講師

〈最近の研究テーマ〉

1. 家庭におけるチューリップの開花促進について ー特に温度と花芽形成の発達状況に関して。

〈学会参加状況〉

1. 園芸学会平成3年度秋季大会（1991. 8. 21～23. 於 北海道大学）

〈担当科目〉

「園芸」

〈学外における活動〉

石川花の会主催フラワーアレンジメント実技研修会（県社会教育センターに於いて）